

2025年(令和7年)  
12月25日  
No.622  
毎月2回10日/25日発行

# リユース経済新聞

THE REUSE ECONOMIC JOURNAL

発行所: (株)リユース経済新聞  
本社: 〒104-0061  
東京都中央区銀座8-12-15  
TEL: 03(6260)6948 FAX: 03(6260)6945  
発行人: 加賀光次郎  
暮らしをよくする、専門メディア

## 今号の注目記事

インタビュー 9  
自治体連携リユース店FCで拡大



Jimoto Ito  
加藤貴博社長

注目の取組み 11  
メルカリ  
お宝を見つける体験イベント  
「捨てられそうなお宝ミュージアム」



買い取りたいTOP 5 13  
新陳代謝が進む中古ヘッドホン  
最新技術とアナログ回帰

ヒックアップニュース 14  
万博資材リユース「ミャク市!」  
横浜花博や復興住宅で再利用

2025年10大ニュース 28  
輸出に逆風、切手相場下落  
外部環境激変で揺らぐ成長モデル



ソフマップの店頭では、Windows11の中古PCが売れている

小売りが強いソフトウェアでは、9～10月の中古PC販売台数が前年の倍近くに増えた。売れていたWindows11搭載の中古PCだ。10から11への買い替えの

Windows10のサポート終了とGIGAスクール端末の更新が重なり、中古パソコン市場が沸いている。ソフマップ、アンカーネットワークサービス、MTNの3社では、秋以降、中古PCの販売や買取量が揃って増加。市場は数年に一度の特需局面を迎えており、盛り上がりの先には反動減への懸念もじむ。

Windows10のサポート終了とGIGAスクール端末の更新が重なり、中古パソコン市場が沸いている。ソフマップ、アンカーネットワークサービス、MTNの3社では、秋以降、中古PCの販売や買取量が揃って増加。市場は数年に一度の特需局面を迎えており、盛り上がりの先には反動減への懸念もじむ。

## 中古PC市場活況 GIGAとWin10サポ終了で

中古PC市場は、数年に一度の特需で業績を伸ばしている。ただし、GIGA端末についても、正規率は、リユース対象としているA品増えているのは、ユーザのデータ移行などが終わる12月以降と見ていく。買い取った10のPCは法人からの需要がある。社内システムが11に対応しない企業が依然多いため、「Win10搭載モデル指名買い」があるのだ。

アシスト(神奈川県横浜市)が道員のオンライン古物市場「バッタヤラップオーバークション」の拠点を増やす。来年度には月に名古屋、5月に埼玉を開設し、今年3拠点体制を達成した。来年は西日本と埼玉はそれぞれ出来高を500万台。

アシストはオーバークション事業のほか、中古スマートフォンの入札会「アシストモバイルマーケット」、出張買取事業などを展開する総合リユース企業だ。



バッタヤラップオーバークションの厚木センターの様子。  
1回あたり、家電や家具、雑貨など約1200点が集まる



オークション事業開発課  
営業推進責任者  
金山博康氏

一般的な歩合制に比べ、高単価品ほど負担が軽くなるため、質の良い商品が集まる。厚木拠点は毎週

手数料を一律1,000円に抑えた料金体系だ。一

般的な歩合制に比べ、高単価品ほど負担が軽くなるため、質の良い商品が集まる。厚木拠点は毎週

手数料を一律1,000円に抑えた料金体系だ。一

般的な歩合制に比べ、高単価品ほど負担が軽くなるため、質の良い商品が集まる。厚木拠点は毎週

手数料を一律1,000円に抑えた料金体系だ。一

## アシスト オンライン古物市7拠点へ 来年度中に西日本など新設

アシストはオンライン古物市場「バッタヤラップオーバークション」の拠点を増やす。来年度には月に名古屋、5月に埼玉を開設し、今年3拠点体制を達成した。来年は西日本と埼玉はそれぞれ出来高を500万台。

アシストはオンライン古物市場「バッタヤラップオーバークション」の拠点を増やす。来年度には月に名古屋、5月に埼玉を開設し、今年3拠点体制